

サンビーチ・親水公園・熱海港

1. 目指すべき景観像

伊豆半島一の別荘地
どこから見ても美しい おもてなしのリゾート 熱海



① 都心から近い美しいリゾート地



② お洒落な雰囲気の中、散策できる海辺

サンビーチ・親水公園・熱海港は、「都心から近い美しいリゾート地」と「お洒落な雰囲気の中、散策できる海辺」との2つの側面があるため、それぞれについて地域特性及び景観づくりを進める方向性を整理します。

① 都心から近い美しいリゾート地

(1) 歴史



長年取り組まれてきたリゾート地開発

熱海温泉の歴史は古く、伊豆風土記（713年）にその記述が見られます。しかし、一大温泉保養地として発展を遂げたのは熱海線（現在の JR 東海道本線）が開通した大正14年（1925）以降からであり、首都圏から大勢の観光客などが詰めかけるようになりました。

特に熱海は、多くの政財界の要人などが保養や会談の場として利用したことから、東京との結び付きが非常に強くなり、そうした方達に支えられながら、人工海浜や親水緑地の整備をはじめ、大型宿泊施設の建設などリゾート地としての様々な開発が進められました。

現在は、かつての新婚旅行や慰安旅行の行き先の定番であった時代の繁栄ぶりは見られないものの、依然として首都圏からの観光客などが目立つ地域となっています。

(2) 文化



文人・詩人も愛した美しいまち

早朝には水平線からのぼる朝日がビーチや街を染める美しい景観を見ることができます。多くの文人・詩人たちもこのまちをこよなく愛しました。

尾崎紅葉の名作「金色夜叉」は1897年から1902年まで読売新聞に掲載された小説ですが、当時爆発的な人気を呼び、熱海の名が全国に知れ渡りました。

また、晩年を熱海で過ごした坪内逍遙の句碑がサンデッキにあり、熱海の歴史が刻まれています。

『海なぎぬ冬しらぬ里のやぶ椿（坪内逍遙）』

『何の苦も夏の夕路や島三里（巖谷小波）』

(3)街並み



西洋のリゾートのような雰囲気の良い海辺

穏やかな波と白い砂浜、建ち並ぶホテルや別荘群、ヤシの並木通り。夏は海水浴場として、また、砂浜を歩いたり波と戯れたりできる場所として、ファミリーやカップルにも人気の場所です。

このようなリゾート感を味わってもらうためには、雰囲気を壊すものの設置は避け、人工物は綺麗な状態を保つことが必要です。また、海辺などに見られる喫煙や犬のフンなどの禁止看板がリゾート地の趣を欠いています。禁止看板は必要最小限の数に抑えることが必要です。さらに、市には「落書きの防止に関する条例」があることで大きな落書きはないものの、小さなものは見られることから、官民連携による除去作業と継続的な見回りを実施することが必要です。

② お洒落な雰囲気の中、散策できる海辺

(1)海辺



外国をイメージしたデッキやテラスを散策できる親水公園

親水公園では、南欧のコートダジュール、北イタリアのリヴィエラ海岸、南イタリアのナポリ港をそれぞれイメージしたデッキや、「恋人の聖地」として認定されたテラス、また夜間にライトアップされたサンビーチを散策することができます。

これらの場所に、防波堤などに描かれた池田満寿夫氏のデザイン画などの、観光スポットの案内板があると楽しく印象的な散策ができます。また歩道に木陰があると散策が快適にできます。

(2)自然



海辺を彩るジャカラнда

熱海でのジャカラндаの植栽は、1990年に、国際姉妹都市であるポルトガルのカスカイス市から贈られた2本の木からはじまりました。そうしたジャカラндаは、今では熱海の初夏を告げる花となっています。温暖な熱海だからこそ育つ花木で、本州では珍しい光景ですが、街路樹として海沿いや街中を彩っていることから、今後も適切な維持管理を行うことが必要です。

3. 対象エリア



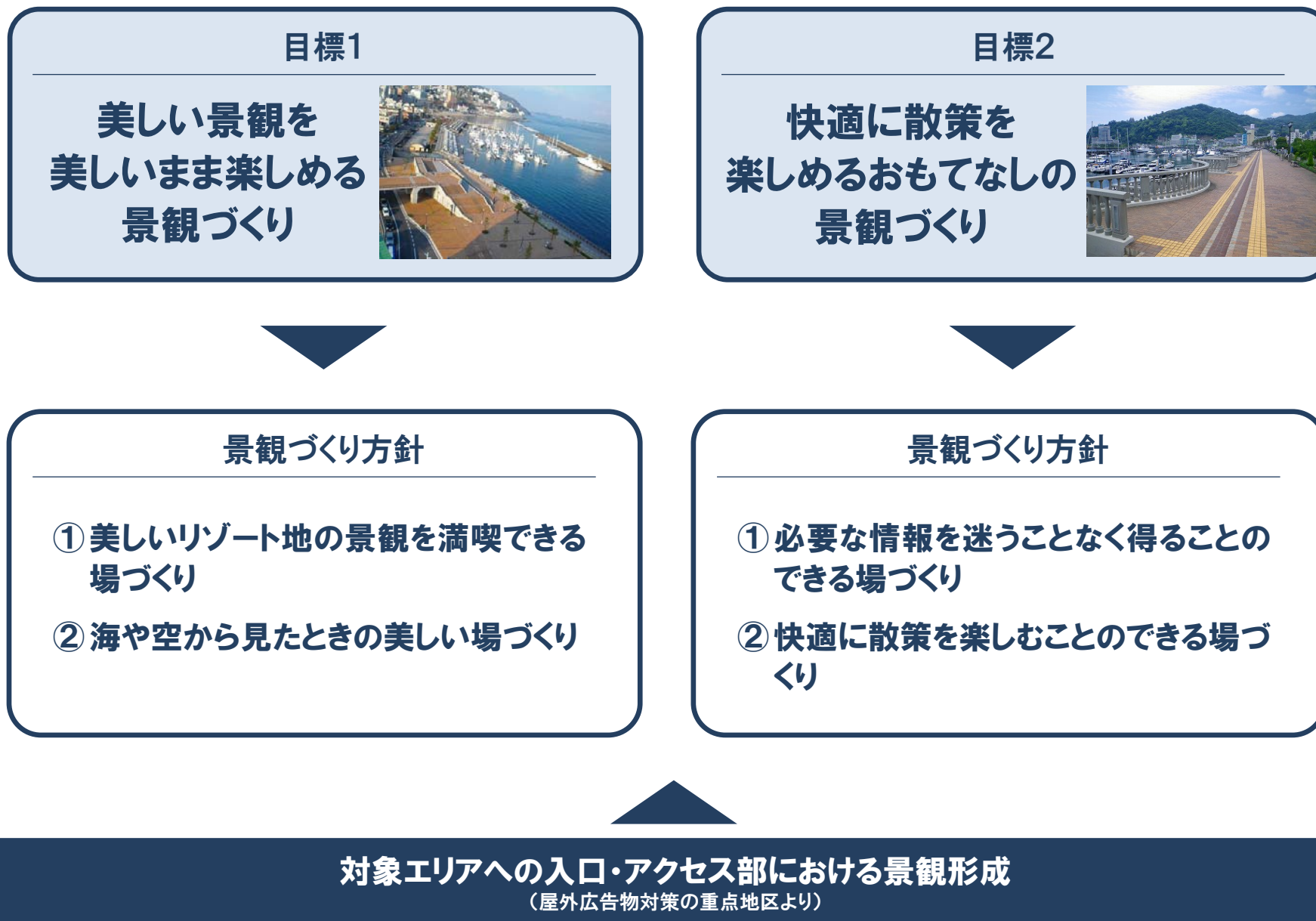
対象エリア

熱海 エリア

- 駐車場
- ホテル・旅館
- ガソリンスタンド
- コンビニ
- お店

出典 : New Discovery of アタミ 熱海新発見ガイドブック (2013年)

地域特性や景観づくりの方向性から、改めて目指すべき景観像と景観目標を整理します。



目標1 美しい景観を美しいまま楽しめる景観づくり

方針1-① 美しいリゾート地の景観を満喫できる場づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ● 経年により汚れた土木構造物などの清掃、美化 ● 落書きの清掃と見回り ● ルールが浸透した禁止看板や、多数掲出している同じ内容の観光案内看板の整理、撤去 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市(都市整備課)、事業者 ● 市(都市整備課、協働環境課)、関係団体、地域住民 ● 市(都市整備課、協働環境課)、関係団体
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ● 観光案内看板の設置に関するガイドラインづくり ● 舗装の考え方などを示した地域の長期全体計画の作成 ● 工事途中で放棄された建築物などの対策検討 ● 電線類の撤去 ● 海への玄関、港の整備、埋立地の利活用 ● 駅からのアプローチ整備と観光施設へのアプローチ整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市(まちづくり課) ● 県 ● 市(まちづくり課)、事業者 ● 県、事業者 ● 県、市(都市整備課、観光経済課) ● 県、市(都市整備課)

方針1-② 海や空から見たときの美しい場づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度地区や景観計画重要景観形成地区(既定)などの適正運用による、建築物の形態意匠などの制限 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市(まちづくり課)
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ● 海や空、対岸からの眺望を守るためのルールづくりの検討(ソーラーパネル等) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市(まちづくり課)

目標2 快適にリゾートを楽しめるおもてなしの景観づくり

方針2-① 必要な情報を迷うことなく得ることのできる場づくり

取組み		実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ● デザイナー作品などの紹介・解説板などの設置 ● 古く不要な情報などを掲示しているサイン案内板などの整理、撤去 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市(都市整備課) ● 市(都市整備課、まちづくり課)、関係団体
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域全体の観光案内看板の設置 (より詳細な情報は QR コードを利用して提供するなど、景観を邪魔しないようにする) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市(都市整備課、観光経済課、まちづくり課)

方針2-② 快適に散策を楽しむことのできる場づくり

取組み		実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏の暑さを遮る日陰 (木陰など) の設置 ● 街路樹の適切な維持管理 ● 足湯・ベンチなどの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県 ● 市(都市整備課)、地域住民 ● 県
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用しやすい駐車場の拡充、整備 ● ライトアップなどのイベントの継続・拡充 ● エリア全体の統一的な管理 ● 眺望点・視点場の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県、市(都市整備課)、関係団体、事業者など ● 市(観光経済課)、関係団体、事業者など ● 県、市(都市整備課) ● 県、市(都市整備課)

対象エリアの入口・アクセス部における景観形成

(屋外広告物対策の重点地区より)

エリア対象外であるものの、当該エリアの入口、あるいはアクセス道路となる箇所（区間）で実施する景観形成を以下に示します。
なお、ここに示した内容は、「屋外広告物対策の重点地区」より引用しています。

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ● 違反屋外広告物や眺望を阻害している樹木に対する是正措置 (国道 135 号：錦ヶ浦隧道熱海側出入口) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市(まちづくり課、都市整備課)

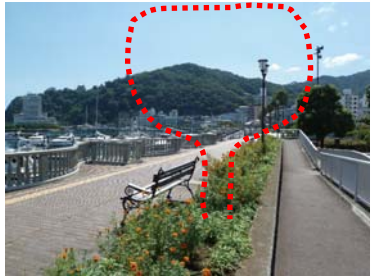
6. 景観施策(案)のイメージ図

全体

- ・落書きの清掃と見回り
- ・禁止看板や重複している観光案内看板の整理、撤去
- ・観光案内看板設置のガイドラインづくり
- ・歩道舗装の考え方などを示した長期全体計画の作成
- ・工事途中で放棄された建築物の対策検討
- ・高度地区などの既定ルール of 適正運用
- ・地域全体の観光案内看板の設置
- ・利用しやすい駐車場の拡充、整備
- ・エリア全体の統一的な管理
- ・眺望点、視点場の整備
- ・海への玄関、港の整備、埋立地の利活用
- ・駅からのアプローチ、観光施設へのアプローチ整備



重複している観光案内看板の整理



夏の暑さを遮る日陰(木陰)の設置

街路樹の適切な維持管理



汚れた土木構造物の清掃、美化

電線類の撤去

汚れた土木構造物の清掃、美化
デザイナー作品などの紹介・解説板の設置

海・空、対岸からの眺望保全ルールの検討

古く不要な情報を掲載している案内看板の整理、撤去
夏の暑さを遮る日陰(木陰)の設置
ライトアップなどのイベントの継続、拡充
足湯・ベンチの設置

違反屋外広告物の是正措置
眺望を阻害している樹木の伐採など

凡例 紫字：短期的な取組み
緑字：中・長期的な取組み

